

敵基地攻撃能力は、戦争する国づくり！
大軍拡・大增税NO！ 物価高騰から市民を守れ！

7月「19の日」行動



岸田政権は、統一協会との癒着・政治と金の問題・物価高騰などをめぐって国民の批判を浴びてきましたが、それらの声を無視し、安倍内閣以上に大軍拡と戦争する国づくりを進めています。

通常国会では軍拡財源法など「安保3文書」閣議決定の中身を強行しました。軍事費を大きく拡大し、巡航ミサイルトマホーク配備や自衛隊基地の地下化・強靱化を推し進めようとしています。敵基地攻撃能力は「反撃」という言葉にも関わらず、実態は「先制攻撃」になりかねません。福知山・舞鶴・丹後・祝園など京都の各地に基地や自衛隊が点在しており、そこが先制攻撃をしかける拠点になってはいけません。

今、私たちに求められるのは、広範な市民とつながり、運動をさらに発展させ国民の怒りの声を挙げる事です。「大軍拡・大增税撤回を求める」緊急署名と対話を取り組み、大軍拡反対、憲法9条守れの声を大きく上げましょう！

とき **7月19日(水)**

午後6時30分～ 街頭演説

午後7時00分～ デモ出発

ところ 京都市役所前(御池通側歩道)

呼びかけ 戦争させない1000人委員会京都連絡会